

えびあん

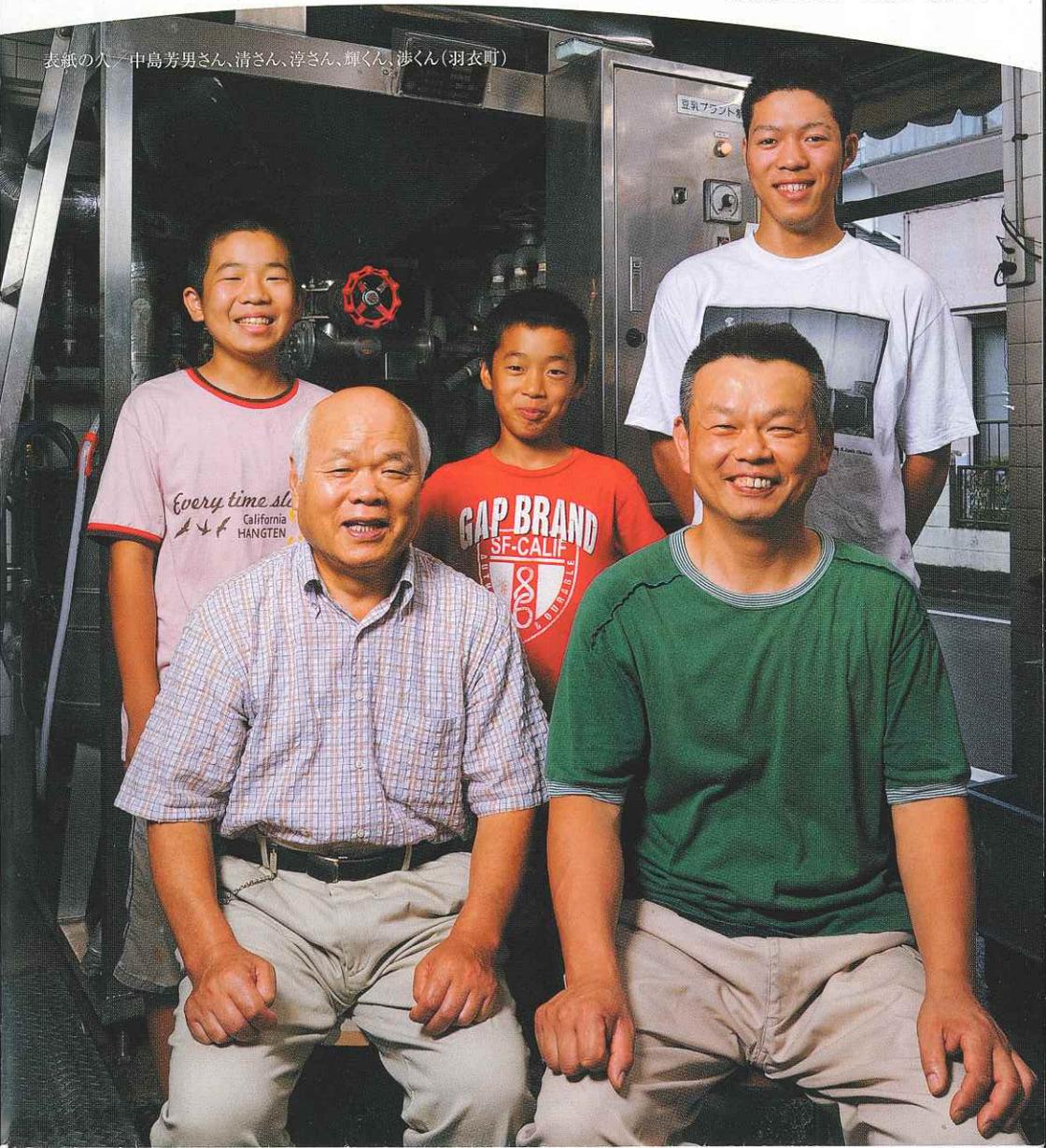
9

立川と語ろう 立川に生きよう

September 2010

Écoutez Bien Vol.29 No.310

表紙の左から中島芳男さん、清さん、淳さん、輝くん、渉くん(羽衣町)



山に魅せられて

立川女子高校山岳部

高橋流 初心者のための登山教室 ②

指導：高橋清輝

アシスタント：内山道子

山岳写真：桃井尚志、富島和子 協力：立川女子高校山岳部、同OG

大蔵高丸 1781m。サヤは食糧係。
何もわからずに山デビューを終えたところで、
さらに新1年生のハルが入部してきた。
登山計画の立て方、登山技術、読図、山でのマナー等々……
入門として学ぶことは数多くあるが、まずは理論より実践。
山でバテないための体力作りから始める。
バテてしまっっては山を満喫するところではない。

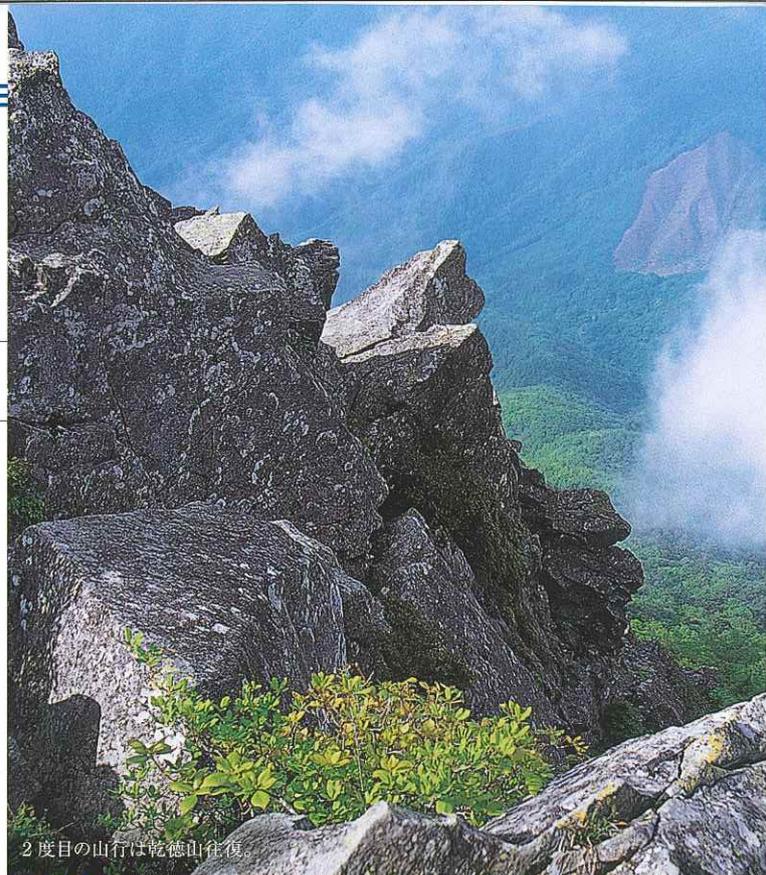
日常生活の中のちょっとした心掛けも大切だ。駅のエスカレーターは使わない。階段を小走りに昇り降りすることで、持久力と筋力を養う。電車内でもなるべく座席には座らない。吊革につかまり踵を上げ下げ。ふくらはぎの筋力強化の他、バランスも養う。

個人的な努力に加え、山岳部ではジョギングや筋力トレーニングを行

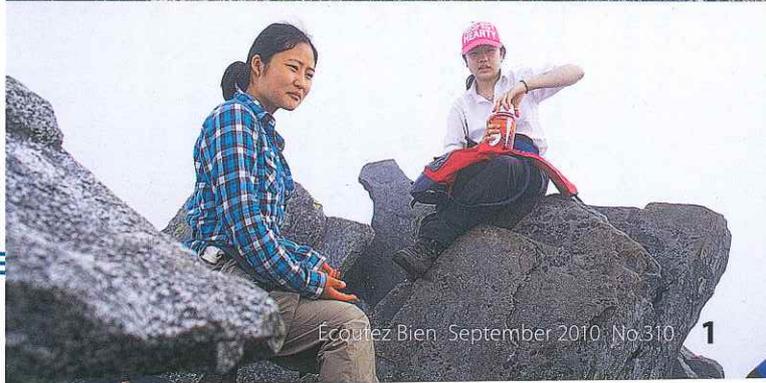
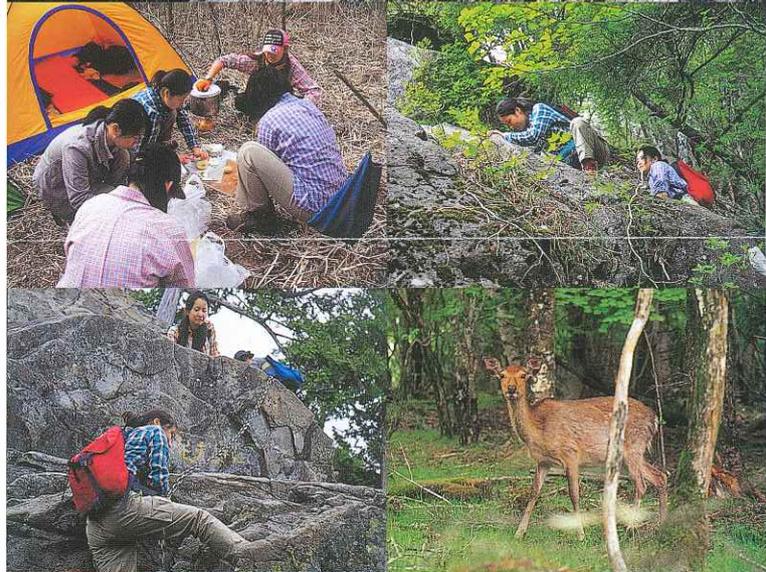
う。さらに、山岳部の特徴的なトレーニングを紹介しよう。それは“歩荷(ポッカ)訓練”! 山岳部名物だ。つまり重い荷物を背負っての階段昇降トレーニング。ザックの中身は水の入ったペットボトルやコンクリートブロックで、重さは約20Kg。軽いものから順次始めるが、それでも4階建て校舎の階段の往復はかなり効く。持久力に加え、体幹が鍛えられる。また、階段を一段昇るまたは降りるという行為は必ず片足になる瞬間があり、重荷を背負った場合、この滞空時間をいかに安定して片足で耐える

かによって、安全度や疲労感が全く変わってくるのだ。「歩荷」はこのバランス感覚も養う、登山において最も実践的なトレーニングと言える。

それにしても夏の蒸し暑さ。校舎内でのこのトレーニングは過酷だ。山岳部のOGたちは、「この階段の先にはヒマラヤがある!」と信じ、トレーニングに耐えてきた。今、サヤも少しずつ頑張り始めたところだ。もし…読者の皆様が実践される場合、デパートの階段を大ザック背負って往復という訳にもいきませんよね。怪しすぎます。例え重量5kg程度ではあっても、ザックを背負い、公園の散策などから実践することで効果は少しずつ現れてきます。お天気の良い日にいかがでしょう? 季節の移ろいを感じながら。



2度目の山行は乾徳山往復。



資料館ってなんだ?

館長にきく

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館長

今西祐一郎さん

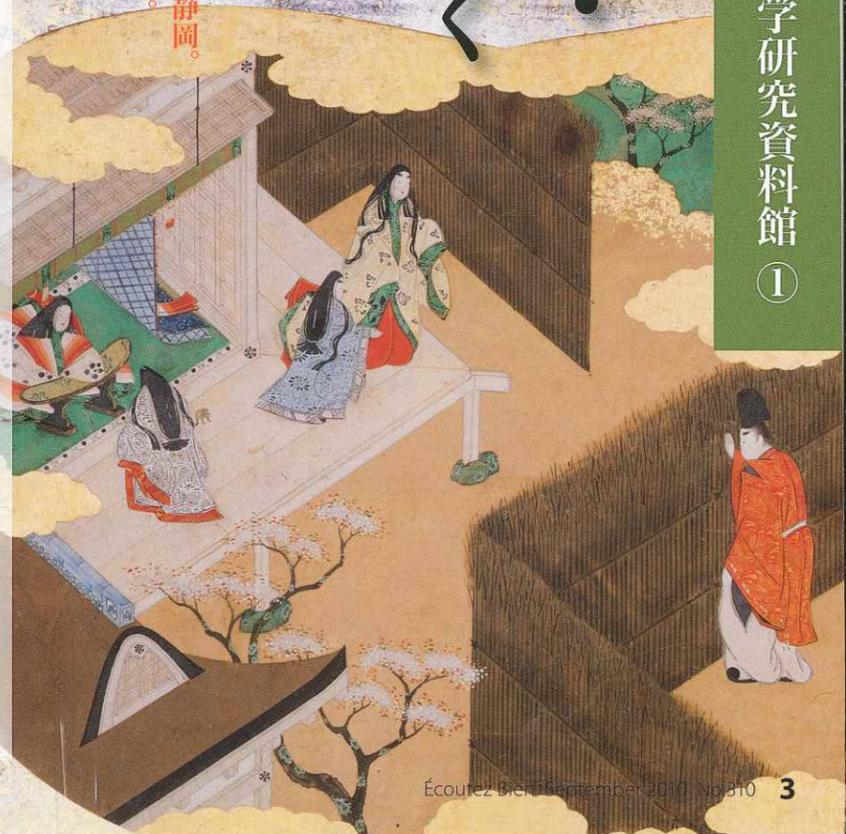
「館長っておもしろい方ですね」と言うと、「そうですよ。ぼくはおもしろいんですよ」と。

「本籍は今も大阪。奈良で生まれて北九州育ち。京都の大学に通って、最初の就職先は静岡。」

それから二十数年九州大学にいましてね、今は単身赴任なんです。自宅は福岡。」

平成二十二年四月より国文学研究資料館長。

どんなことを聞いても、こちらのレベルに合わせて淡々と話してくれた。



「こちらで扱う古典というのはどこを指すのですか？」

今西 明治以前です。この資料館は日本古典文学関連資料の調査収集のためにできた機関です。日本全国に散らばっている日本古典文学に関する資料を調査する。調査した事項をデータ化して映像はマイクロフィルムで保存する。資料が遠い所にあっても、資料館にさえ来れば簡単に見ることができるといわけです。また、あつては困るのですが、たとえば火事とか天災によって万一それらの資料が失われたとしても、マイクロフィルムの映像や記録が残るといシステムになっています。ですから、私たちの仕事は、たとえば『源氏物語』はすばらしいという前に、『源氏物語』を研究するための基礎資料を収集して、全国の研究者や興味を持つ人々に提供することであり、それが国文学研究資料館のもともとの設立趣旨です。

なるほど。では膨大な数の文献があるわけですね。今西 そうです。マイクロフィルム類は約二十万点にのぼります。しかし、いくら何でもマイクロフィルムだけ

では研究は出来ないの、古典籍の原本も購入したり蔵書家からコレクションの寄贈をいただいたりして一万点以上、研究書約十萬冊、日本文学関係の定期刊行物五千誌十六万冊といった資料が、閲覧室と地下の保存書庫に収まっています。

——古典は、日本人でありながら日常から離れた感があります。

今西 そうですね。遠いですね。特に一九八〇年代に始まったゆとり教育で古典が大幅にカットされたせいで、この先、日本の古典を学習していない、そしてその結果古典を読めない、そういう日本人がどんどん増えてくるという事態が予想されます。昨今はまた「ゆとり」が見直されているようですが、それが古典教育につながるかどうか。古典との距離をすこしでも縮められるようにと、私たちは先ほどお話しした資料収集という事業とは別に、日本古典に関する講演会を開いたり、展示を行ったりという形で、社会連携活動にも力を注いでいます。立川に移転してくる前は、独立した展示設備は持っていなかつ

たのですが、こちらには、規模は小さいながらも質では国立博物館にも劣らない立派な展示室もできましたし、社会連携活動の一環に「子ども見学デー」もあります。八月の一番暑い時、近隣の小学生を対象に「百人一首」のトレーニングをするのです。

——古典って何が面白いんですか？

今西 古典はそんな面白くないですよ。

（笑）じゃあ、どうして古典を専門にされたのですか？今西 それはね、若い頃というのは、人があまりしないこととか、あるいはちょっと難しいことをやってみたいという虚栄心や好奇心がありますね。それでどこがどう面白いのか分からないままに、目の前に聳えている山に登るようなつもりで、『源氏物語』に取りかかってみたのです。だから『源氏物語』を読んで生きる勇気が出たとか、生きていけるよかったですね。これはありませんね。これから先は分かりませんが。

評論家の立花隆さんも『僕はこんな本を読んできた』という本の中で、「本当の古典の中身に特別に優れているかという点、必ずしもそうでなく、わりと中身が下らないものがけっこうある」と言っています。では、どうして古典を読まなければならないのか。古典というのはずっと読み継がれてきたものです。そして読んだ人がまたそれについていろいろ書いています。本居宣長も瀬戸内寂聴さんも誰でも、源氏なら源氏でね。だから古典を読むというところは、そういうこれまで古典を読んできたさまざまな人達の知の世界に参加するパスポートになるということです。源氏に限らず、これまで古典を読んできて、それに触発されている考えた偉大な人達、その人達の仲間入りができるということ。これが大切なのではないでしょうか。

——なるほどね。鎌倉で香道を習ったことがあります。源氏香です。これがなかなかむずかしい。

今西 少なくとも源氏の巻名くらいは暗記していないとね。それとあらずし。

——そうなんです。やっぱり教養の部分においてはとても高度ですね。知らない話に参加できません。

今西 お茶もそうですよ。お茶飲むだけならいけれど、ちゃんとしたお茶席に行くと、床の間に掛け軸が掛かっている。その崩し字が読めなければいけません。それを読めて、さらに意味が分かれば立派なものです。そしてこ

れは西行の歌ですねなどコメントできれば、教養のほどが推し量られる。外国でも同じで、今のハリウッド映画だけ知っていればいいのではなく、ギリシャ古典を知って初めて奥深い会話ができます。西洋の場合は、ギリシャ、ローマも大事ですがやはり聖書です。そういう意味で聖書は最大の古典かもしれません。

——先日「和書のさまざま」の展示を見ていて思ったのですが、源氏物語の注釈がありますよね。後世の人が書き込んだもので、紫式部の書いたものもものつていうのはないんですか？

今西 ないのです。紫式部自筆はもとより、平安時代の写本すら残っていません。今日、私たちが眼にすることが出来るのは、源氏物語成立後二百年以上経った鎌倉時代の写本が最古です。万葉集でも万葉時代の写本なんか残っていないのですよ。書き写しを何十回と繰り返して、最初は作者や編者による原本があったのでしようが、日本は火事の多い国ですから、古い方からだんだんに失われ、また源平の争乱や応仁の乱のような内乱によって減じた書物も膨大な量に上るはずですよ。

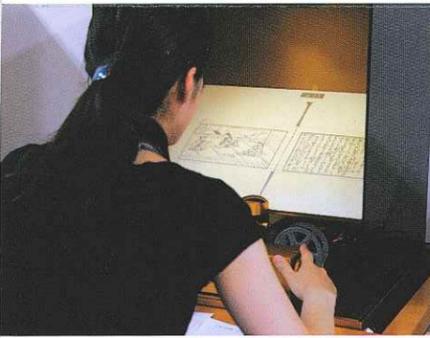
——何千回と書き写されていくうちにどこか変わってきているかもしれないですね。

今西 不注意による誤字、脱字、また写すべき行やページを飛ばしたりといった写し間違いはしょっちゅうです。また、写す人が自分の好みや考えて文章を変えてしまうこともあります。

——伝言ゲームみたい。今西 その通りです。ですから写本



マイクロフィルム



誰でもマイクロフィルムを観覧できる

はひとつとして同じものはないでしょうね。中世になりますと、武家の天下ですから、源氏物語や古今和歌集を能筆（字の上手な）の公家が書写して有力武家に渡して、その報酬をもらったりということもあります。暮らしの糧にしていたのでしよう。

物語というのは今でいうコミックみたいなもの、つまり娯楽作品です。正式の書物というのは漢字で書いてあるもの。昔は漢字のことを真名(まな)といいましたが、仏教書であれ漢籍であれ、真名で書かれた本がちゃんとした本。それに対して、物語は仮名で書かれました。「仮名」とは「仮」の文字という意味で、つまり、かりそめの文字です。物語というものは、本来そういう文字で書かれた軽い読み物だったのです。それが『源氏物語』の場合は宮廷社会で大評判になって、たくさん書き写されて後世に伝わったわけです。それほど評判にならなくて、今日伝わっていない物語もたくさんあったようですよ。

——そうか。じゃあ、今のマンガもいずれ古典になるかも、ですね。

今西 なりかけているものもありますね。手塚治虫はもとより、竹宮恵子とか萩尾望都とか。コミックの古典というものが形作られていきます。評判になって多くの人に読み継がれていく、そのことによって作品は古典になっていく。古典は書かれた当初は古典ではない。多くの人に長い間読み継がれ生き延びていくうちに古典になっていくのです。

——極地研の藤井所長がお話くださった中に、「我々は水を読む」とおっしゃって、明月記に超新星爆発の記述があるけれど、水床コアの中にその証を見つけたと聞いたとき、すごく新鮮で感動しました。

今西 そうでしょうね。理系の人が文系に関連した話題に触れるととても新鮮に感じます。文系の人が文系の話をしても新聞は取り上げてくれない。以前、統計数理研究所の先生が取り組んでいた源氏物語の文章の統計学的分析を手伝ったことがあります。それがかなり目立つ新聞記事になった。それは、源氏物語研究者である私がやったからではないのです。源氏とは全く縁がなくて、源氏を読んだこともない、計量分析専門家が源氏をやったというので新聞記事になる。

——(笑)そんなもんです。だからこれからの連載では、おもしろく古典を紹介していきますよ。

確かに、そこにマイケルがいた!

日本一の映画館〈CINEMA・TWO〉だからできること

6月25日。マイケル・ジャクソン ファンなら忘れられない日。各地で在りし日のマイケルを偲ぶ。CINEMA・TWOで上映された〈THIS IS IT〉ライブバージョン。

そこには確かにマイケルがいた。

なぜマイケルをよみがえらせることができたのか。

CINEMA・TWOの音響プロデュース、井出祐昭氏にCINEMA・TWOを語ってもらう。

〈THIS IS IT〉ライブバージョン

総立ちになる観客の前に、確かにマイケルはいた。マイケルの靴音。リハーサルの歌声の後に、小さく漏れる吐息。スタッフに話すマイケルの言葉が、時にかすれ、時に躊躇し、時に笑いを含む。1つひとつの言葉が、音楽や雑音にかき消されることなく、はっきりと耳に届いてくる。

音が澄んでいる。かつてないほどのボリュームだというのは、床が振動し、体に受ける衝撃でわかる。しかし、まったくうるさいと感じない。低音は足元に衝撃を感じ、腹に受ける音、額に受ける音と音階を体で感じる。大きいはずの音の海の中で、しっかりとマイケルの言葉を耳で聞く事ができたことは驚きだった。確かにそこにマイケルはいた。そう思っても不思議はない。マイケルファンでもないのに、自然に涙が流れてくる。

日本一の映画館 〈CINEMA・TWO〉の仕掛け

建物は、浮き床構造。部屋の中にもう1つ部屋を作っている構造だ。レコーディングスタジオだと思えばいい。中の音は外に漏れず、外の音は中に影響しない。もうひとつの特徴。それは無駄な吸音をしていないこと。吸音すると耳が詰まった感じになって居心地が悪い。吸音しないと風呂場にいるように響き言葉がわからなくなる。そこで壁を斜めにした。壁面にぶつかった音を天井へ跳ね返し、広い天井面で吸音する。音の響きを少なくして、声はっきり聞こえるように作ってあるということだ。

そして音響面。一般に映画館ではスピーカーはスクリーンの裏に入っている。CINEMA・TWOはそれをスクリーンの横に出してしまった。それによって音が直接的に届く。スピーカーのレベルももちろん違う。映画館用のスピーカーではなく、スタジアムコンサートクラスのものを使う。軽自動車ですら100km出すのと大排気量の高級車で100km出すことを考えればわかりやすい。CINEMA・TWOでは大きな音を出しても、観客に不快な思いをさせることなく、余裕すら感じるというわけだ。

最後のポイント。それはもともとシネマシティには音に対するカルチャーがあり、映写技師が音をよく理解していると

いうこと。つまり外部の専門家が来て調整した音を、維持し再現できる技術者がいるということだ。ここが映画の街、立川ならではの粋。

井出祐昭氏自身、映画を見るときは立川へ足を運ぶという。

日本一音のいい映画館。それが立川にある。映画の街、立川。映画を愛してやまない者の思いを具現すべく、それぞれのスペシャリストが集まってできあがったCINEMA・TWO。ここだからこそ、マイケルをよみがえらせることができた。自分がやりたかったことをそこに表してくれたCINEMA・TWOに、マイケルの魂が降りて来たのかも知れない。

井出祐昭という人

サウンド スペース コンポーザー。目に見えない音をデザインしている。

ソフトで柔らかい雰囲気だが、話し始めるとどんな人も巻き込んで行く。静かだが強いエネルギーを持っている。「マイケルみたいになりたいですね」と笑うが、実際その力はすごい。一緒に仕事をする人達の一番良いところを、150%発揮してもらって仕事のクオリティを上げるのだという。そのためには、本人も気づかない、その人ならではの良い点を見つけ出す訓練をしているのだそうだ。それは時に才能であったり、またキャラクターであったり。本人がいいと思っている点を主張すると個性がぶつかり合ってしまうが、本人も気がついていないその人なりの本当の良い部分はどんなに前面に出てきてもぶつかり合わないのだという。音の世界はそこに通じる。

仕事の幅が広い。間口が広いだけでなく、音への関わり方が直接的だったり間接的だったり。主役は音だが、音を生み出した井出本人は、音を通して信じられないくらい多くの人と関わっている。JR新宿駅、渋谷駅の発車ベルシステム。10年経って、延べ地球人口の半分の人が聴いたことになる。万博でも2000万人。花博で500万人。表参道ヒルズの不思議な音空間を体験した人はもっと多いのではないだろうか。



井出祐昭 (いで ひろあき)

サウンド・スペース・コンポーザー
ヤマハチーフプロデューサーを経て、エル・プロデュースを設立。音に関する最先端技術を駆使し、空間を総合的にプロデュースする。主な作品として、新宿・渋谷駅の発車ベル、NHKスペシャル『月山』、東京銀座資生堂ビル、愛知万博瀬戸愛知県館、表参道ヒルズ。またアメリカ最大の癌センターで音楽療法の臨床研究を行う。著書に、「見えないデザイン〜サウンド・スペース・コンポーザーの仕事」(ヤマハミュージックメディア)
<http://elproduce.com>

それだけに苦悩もあった。結果が見えにくい。レスポンスがわかりにくい。心地よいのが当たり前になった人々には、仕事を評価してもらえていないのではないかと。しかし、最近それでもいいと思うようになった。誰がした仕事かわからなくても、そこに空気のように漂う、心地よさ、温かさ、言うならば「愛」のようなもの。それを人々が感じてくれれば、それでいい。「いつまでも自分の表現なんて言ってもらえないです。どこかで悟りを開いてしまわない」と笑う。

音を医療に使いたいと、アメリカの癌センターで3年間挑戦した。アメリカの医療現場の審査会を通り、実施できるまでは多くの修羅場を通らなければならなかった。「戦いですよ」とここでも笑顔。戦ってまでもやろうとするそのエネルギーはどこからくるのか? 「言葉にすると平べったくなっちゃって伝わりにくいのですが、一緒にやってくれる人たちの力と、喜んでもらいたいという思い、熱意かな。世の中がもっと楽しくなって欲しい、美しくなって欲しい。そんな思ひかな」。

会話をしているうちに、言葉が口ではなく心でやり取りしている感じがしてきた。「音は、ここで聴くんです」と手のひらを広げて胸をたたいた。言葉も音なのだと感じた瞬間だった。

えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にいつもあります。今月は 柴崎町・富士見町 のお店です。

- 柴崎町
- 特むし銘茶・海苔 菊川園 526-2035
 - ジョイフルプラザ 529-2772
 - めん心 堤屋 525-6602
 - Café COLORADO 526-2285
 - 日本空手道 佐藤塾 548-7460
 - 足から始まる健康スタジオ ヴァールファス 527-0055
 - 株式会社立川紙業 527-6111
 - Fashion You Me 523-1640
 - 雷神堂 592-8701
 - 石原薬局 523-4067
 - お菓子工房 ティーゴジエ 525-6366
 - サイクルハウス 輪輪館 522-8100
 - ビジネスHOTEL クボタ 522-1122
 - いなげや 立川南口店 526-2947
 - 株式会社 正盛堂 522-2328
 - いなすし・のり巻きすし 松月 523-4758
 - 小林歯科クリニック 527-8217
 - ビューティーサロン ウィスタリア 527-1116
 - オリオン書房 サザン店 525-3111
 - ステーキとハンバーグのお店 WISH BONE 527-7199
 - 医療法人社団 天祐会 三船クリニック 523-6693
 - 西武信用金庫 立川南口支店 529-1311
 - 多摩信用金庫 南口支店 528-2211
 - りそな銀行 立川支店 522-4161
 - オリオン書房 アレリア店 521-2211
 - ほっとすべーす 中屋 522-2932
 - 立川ワシントンホテル 548-4111
 - サンカメラ 522-3336
 - Coffee Shop LARGO 525-6704
 - パッケージプラザ カサイ 522-8601
 - 株式会社 けやき出版 525-9909
 - 手打ちぎょうざ工房 522-4770
 - JA 東京みどり 東京みどり農業協同組合立川地区支店 521-6688
 - 喫茶 ギャラリー花 524-3668
 - 矢沢歯科眼科 525-6600
 - 手作りケーキ・ラ・フレーズ・シュクレ 525-3513
 - 株式会社 京王ストア 立川店 540-1131
 - 武本測量株式会社 524-5503
 - サーフショップ Waioli 522-7331
 - 立川市柴崎体育館 523-5770
 - NPO 法人 東京賢治の学校 523-7112

- 富士見町
- 株式会社 浅見酒店 522-2823
 - 伊藤接骨院 524-7861
 - カット・スペース 523-8619
 - 手作りケーキの店 プティ・パニエ 529-8364
 - さえき 西立食品館 529-5333
 - (株)ヤマダ電機 526-1099
 - 株式会社 ダイクマ 立川店 526-1046
 - 歯科・小児歯科 西村歯科クリニック 519-9501
 - 井上レディースクリニック 529-0111
 - 中華レストラン 東華園 529-0458
 - 榎本調剤薬局 526-2322
 - 有料老人ホーム サンピナス立川 527-8866
 - 飯塚花店 522-5684
 - 一如社グループ エスパス 21 527-0370
 - うさぎ専門店 ラッキーラビット 524-6054
 - 一級建築士事務所 株式会社ホーム 522-2220
 - カフェ・貸しホール ばくだん畑 522-2214
 - Café Cuisson 090-6935-1227
 - 有限会社 白洋舎 522-5952

jorakugajo

真如苑提供番組「常楽我浄」

スカイパーフェクTV：216ch
マイ・テレビ アナログ：11ch
デジタル：111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

教育再生に挑んだ「東京賢治の学校」

——その成果を発表

柴崎町6丁目。多摩川のすぐそばに「NPO 法人 東京賢治の学校 自由ヴァルドルフシュレ」(鳥山敏子代表)はある。第2回高等部卒業論文発表会があるというので行ってみたい。そして驚いた。

東京賢治の学校と言えば、シュタイナー教育を実践しユニークな授業で子どもたちの可能性を最大限引き出そうとしていることで有名。2011年3月の卒業予定者9人が、2日間にわたって自由に選び研究した内容を披露した。与えられたテーマではなく自分の興味から発した研究発表は、確かに聴いているものの心をつかみ、感動させるものだった。

写真は最後の発表者、小学1年に当たる年齢から賢治の学校に入学し、12年間の学びの集大成として「水の流れの研究——斜面流の蛇行について」を発表している佐々木夢郎さん。「万という回数の実験を繰り返しても自分はそれにあきなかった」という言葉が心に残った。



左は代表の鳥山敏子さん

第25回 ベスト立川人・展

「ありがとう! 写真家 細江英公」

平成22年8月31日(火)から9月5日(日)まで、立川市女性総合センターアイムの1階ギャラリーにて、第25回 ベスト立川人・展「ありがとう! 写真家 細江英公」を開催します。11年間月刊えくてびあんの表紙を撮り続けてくださった世界的写真家 細江英公氏。表紙のモデルになった立川人は126人。感謝を込めてその11年を振り返ります。会場では「えくてびあん 細江英公記念号」を配布します。どうぞ皆様お問い合わせの上、ご来場ください。



この人この店 <86>

CAFFÈ DOLCE & PANE (CAFFÈ DP)

店長 山内貴恵さん



ツナ・トマトのパンニエとシュークリーム



6月1日にオープンしたCAFFÈ DP。ケーキはもちろん店長手づくりです。取材のこの日も焼き菓子作りに大忙し。合間を縫ってお話をうかがうと、店長の山内さん、鍛冶俊彦さんのお店でその腕を磨かれたのだとか。CAFFÈ DPの店長になられた今は、月1回のペースでオリジナルケーキをホール販売しています。香ばしく並んでいるパンは、製パン部門の講師でもある「ムッシュイワン」オーナーシェフ



小倉孝樹先生の焼いたパン。おすすめのパンニエは、ツナ・トマトとハム・チーズの2種類。ドリンクとセットにすると、パン、ケーキは何でも50円引きとお得になります。マジパンで作るマスコットがとっても得意な山内さん。ちょっと気が早いけどクリスマスにはおもしろいケーキがでてくるらしいですよ。

〒190-0012
立川市曙町1-32-1 国際製菓専門学校1F
TEL 042-540-8181(代) 営業時間 11時～16時30分
定休日 日曜日 祝日は営業することもあります。
火曜日は生徒の販売実習日です。

野菜の王国 産直レシピ ②

このコーナーはJA東京みどり 立川みなみ農産物直売所のご協力をいただいています

野菜のことは野菜をよく知っている人に聞くといい。——野菜のおいしい食べ方を、生産者に紹介してもらおうコーナーです。いつもの調理法もいろいろ、今日はこんなメニューもいかがですか?



スタイリスト/鈴木京子

<ズッキーニのチーズフライ>と <モロヘイヤのおろし和え>

◎レシピ◎

<ズッキーニのチーズフライ>

材料 (4人分)

- ・ズッキーニ 2本
- ・パン粉
- ・パルメザンチーズ
- ・油
- ・付け合わせ用の野菜 (この場合はキャベツ、ミョウガ、大葉)

作り方

- ① ズッキーニを縦に2つに切って、それを拍子木切りにする。
- ② パン粉にパルメザンチーズを混ぜておく。
- ③ 他のフライと同じ要領でズッキーニにパン粉をまぶす。
- ④ 中温の油でパン粉がキツネ色になる程度に揚げる。高温にするとチーズが焦げてしまうので気を付ける。
- ⑤ 付け合わせ。キャベツの千切りに大葉とミョウガを混ぜて盛る。もう1本のズッキーニは縦に薄切りにし、平皿に並べて電子レンジで熱を通す。熱を通しすぎない方がおいしい。熱が通ったズッキーニを2つ折にして付け合わせる。

<モロヘイヤのおろし和え>

サイドメニューにさっぱりといかがでしょう。茹でたモロヘイヤを刻んで、大根おろしと混ぜるだけ。かつお節をかけても、塩昆布を和えてもおいしいです。

表紙の人

中島芳男さん、清さん、淳さん、輝くん、涉くん

羽衣町にある中島豆腐店。誰がお豆腐屋さんを継ぐのかな?と聞くと、お互い顔を見合わせて……。その時「こんな感じに撮れましたよ」とカメラマンが声をかけました。みんなで一緒にカメラをのぞく。うーん、大丈夫。こんなに息が合ってるんだもの。誰かはきっと継いでくれます。



かたこと

◆残暑厳しい毎日です。レインボーパール招待券へのご応募ありがとうございました。えくてびあん読後感など書き込んでいただいたハガキに感謝感謝のスタッフです。◆表紙の中島豆腐店さん。羽衣町は個人商店が元気の街。その中でも3代目が5人もいるなんて、本当に幸せな家庭です。◆立川はまさに映画の街でした!音のprogが「日本」と太鼓判を押す映画館、CINEMA・TWOは音のマジシャン! ◆極地研の後を受けて今月から始まった連載。今度は雅な世界に皆様をご招待します。国文学研究資料館の膨大な研究資料と共に先生方の奥深いお話をお楽しみください。◆毎回作り手が楽しんでいる「パンのある風景」。コーンブレッドを焼いて下さったフェルマータさん。お休みを返上してのご協力、本当にありがとうございました。◆さて、立川女子高校山岳部。サヤとハルはどうなっていくのでしょうか?山で夜中に用足しに出ると、背後で鹿がゴソゴソしてたとか、降るような星空を見たとか、サヤもハルも意外に楽しんでいるようです。成長が楽しみです。えくてびあんスタッフ

えくてびあん◎

9月号 第29巻 通巻310号

平成22年9月1日発行
発行 有限会社えくてびあん
〒190-0023
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
TEL 042-528-0082
FAX 042-528-0065
URL www.tamatebakonet.jp
発行人 黒須 環
企画・編集 えくてびあん編集スタッフ
デザイン 池田隆男
(WATER DESIGN ASSOCIATES)
印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。



コーンブレッド グリーン・マイルから

私が、今一番食べてみたいパンは、死刑囚ジョン・コフィーに贈られた、コーンブレッド。それは、ジョンの不思議な手によって病気を治してもらったお礼にと、看守ポールが「ワイフが焼いたんだよ」と添える、心のこもった逸品。

獄舎という常人に耐えがたい環境で電気椅子へ送られていく死刑囚に対し、日頃から人として当たり前前に接するポール。もらったコーンブレッドを独居房の向かいの住人にも分けてやるジョン。淡々と、山奥の刑務所の日常と一人ひとりの死刑囚の人生を描いた、

米国のベストセラー作家スティーブン・キングは、読者にさりげなく死刑刑罰のあり方への関心を引き寄せる。映画ではトム・ハンクスの好演だった。

不思議な力を持った黒人ジョンは、死刑執行の前日、冤罪の確信を持ち悩むポールに訴える。「近かせてほしい、旦那様。毎日頭にガラスの破片が突き刺さっている。人々の痛みを感じてしまうんだ、世の中は卑劣なんだ」と。

国立極地研究所 情報図書室
図書係長 早川順子

今月のパン

フェルマータ

国分寺市西町 5-36-7 TEL 042-534-3334
営業時間 7時～19時30分
定休日 日、月曜日
